

外に輝いていた夏の光は、秋の訪れとともに衰え、今度は精神の光が内面に向かって輝くのを私たちは感じることができます。次第に日が短くなり、闇が濃くなる晩秋の11月は、こころの内面が目覚め、明るく開かれていくときです。ヨーロッパでは、亡くなった方を思い起し、全ての魂のために祈る催しがあり「万霊節(オールソウルズデイ)」と呼ばれています。

~ALL SOULS' DAY in NASU~

オールソウルズデイ

第Ⅰ部 オイリュトミー 40分

フォーレ “レクイエム”より「ピエ・イエス」
ブラームス “6つの小品”より第2番「間奏曲イ長調」
ショパン 前奏曲「20番ハ短調」
シューベルト 歌曲「万霊節のための連禱」
バッハ “カンタータ106番”「神の時こそ、いと良き時」
他

オイリュトミー: 渋谷智栄子 安斎裕司 横尾勝也

歌/朗唱: 安斎裕司

ピアノ: 菅沼加代子 山口智子

チェロ: 菅沼萌 ヴァイオリン: 菅沼美月

第Ⅱ部 講話「シュタイナーの死生観」 40分

講師 志賀くにみつ (シュタイナー研究者)

第Ⅲ部 献灯セレモニー 30分

キャンドルを参加者全員が一人ずつ灯し、亡くなった方たちに捧げます。

※各部の間に休憩あり

日時: 2015年11月3日(火・祝) 開場15時 開会15時半

会場: 那須・奏身舎 t/f: 0287-63-4039

参加費: 【予約・前売り】通し 2,500円

第一部のみ 小学生以上の子ども1,000円/保護者1,500円

【当日】500円増し *座席に限りがございますので、お早めにご予約下さい。

〈お申込/お問合わせ〉 manabukai2@yahoo.co.jp 志賀
nasu.sousinsya@snow.plala.or.jp 渋谷
tampoem@ezweb.ne.jp 横尾

主催 オールソウルズデイ・プロジェクト

協力 「ぶどうの会」「イシスの会」子どもと大人のための学びの場「くりの木」

人間には、「思考、感情、意志」三つの力が働いています。

第一部では、美しい芸術体験をとおして、亡くなった方に思いをはせ(感情)

第二部では、シュタイナーの“人智学”による死生観を認識し(思考)

第三部では、愛する亡き人に感謝の気持ちをささげます(意志)

今回のオールソウルズデイは人智学的な仕方では亡き人をしのぶ催しです。

思考・感情・意志と人間全体の力を使ってオールソウルズデイをともにできたらと願っています。

※大人の方は、第三部まで通しての参加が原則となります。

二部、三部は大人に向けたものなので、小学生以上の子どもたちは第1部のみ参加できます。

(保護者の方は一部のみでも参加できます。)

~~~~~

#### ・オイリュミーとは

「調和したリズム」という意味。20世紀の初め、シュタイナーによって創始された、音や言葉を動かす独特な芸術である。ヘレン・ケラーの伝記が語るように、言葉は人間の「自我＝精神」と直接関わっており、言葉の響きの力を、頭・心・体丸ごと全部使って動くことで、人間の可能性はより広がる。シュタイナー教育のカリキュラムや障害児教育にも用いられ、幼児から大人まで幅広く親しまれている。

#### ・シュタイナー(1861-1925)

ヨーロッパの思想家。生活実践に直結する思想を創出した。日本ではシュタイナー教育、オイリュミー、バイオダイナミック農法などの創始者として知られている。マクロコスモス(大宇宙)とミクロコスモス(人間)が照応すると直観した彼の考えは世界に広がり、現在多くの人たちに関心をもたれつつある。

~~~~~

渋谷智栄子

オイリュミスト。東京学芸大学卒。美術教師を経て、95年オイリュミーシューレ天使館第1期卒業。20年間にわたり、幼児から大人、また心身にハンディを持つ人々にオイリュミーを指導。現在、東京、栃木、福島にて活動。保育園「創造の森」「プリムラ認定子ども園」、児童養護施設「森の風守園」、幼児と小中学生の土曜教室「とちのみ」「りの木」講師。09年秋、設立したオイリュミーホール「那須・奏身舎」を拠点に、地域に根ざした教育・芸術活動にも力を注ぐ。

志賀くにみつ

ドイツ文学を研究していた20代にシュタイナーに出会う。現在、東京、山梨、北海道などのシュタイナー施設で人智学に関する講義をする。「人間の本质」「シュタイナーの宇宙体験論」「気質・人間のタイプ論」「メルヘン論」など。著書に「はじめてのシュタイナー」「隠れた短剣(メルヘン解釈)」などがある。ブログ「シュタイナー ～人生のヒント」

~~~~~

#### ★「那須・奏身舎」アクセス&アドレス

那須塩原駅より車で8分 県道53号を那須ガーデンアウトレットから塩原方向へ直進2分。

宇都宮共和大学看板右折、最初の十字路左角。

那須塩原市鹿野崎175-17 tel/fax:0287-63-4039

那須・奏身舎 <http://www.sousinsya.sakura.ne.jp/>

